

特定非営利活動法人 水産物トレーサビリティ研究会
第18回通常総会資料

日時 : 令和5年6月21日(水)13:00~13:30

場所 : カデル2・7 940 研修室

札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル

特定非営利活動法人 水産物トレーサビリティ研究会

特定非営利活動法人 水産物トレーサビリティ研究会

第18回通常総会 次第

日時:令和5年6月21(水)13:00~13:30

場所:カデル2・7 940 研修室

- 1 開 会
- 2 総会定足数報告
- 3 理事長挨拶
- 4 議長選出
- 5 総会
 - 1) 総会開会宣言
 - 2) 議事録署名者選任
 - 3) 議案審議
 - 第1号議案 令和4年度事業報告について
 - 第2号議案 令和4年度収支決算報告並びに監査報告について
 - 第3号議案 令和5年度事業計画(案)について
 - 第4号議案 令和5年度収支予算(案)について
 - 第5号議案 役員の改選
 - 第6号議案 (報告) 正会員の動向について
- 6 その他
- 7 閉 会

第1号議案

令和4年度 事業報告

■流通支援サイト構築事業

1. トレーサビリティシステムの構築支援
活動地域 長崎県対馬市上対馬地域
活動概要：以下の通り
ブランド化活動を行っている長崎県対馬市上対馬地域（対馬市上対馬振興部、上対馬町漁業協同組合）に対し、九州大学と協力して新たに地元水産物（アカアマダイ）のトレーサビリティシステムの構築支援を行った。

■トレーサビリティ普及事業

1. 講演・報告会
令和4年6月24日（金） 水産物トレーサビリティ研究会主催
参加者 コンサル、道内自治体、水産関係団体等 約30名
講演1：濱田武士（北海学園大学経済学部教授）
「流通適正化法の概要とこれからのアワビ、ナマコ等の流通」
講演2：戸松真介（水産物トレーサビリティ研究会理事）
長野晋平氏（株式会社ティエスビジュアルリサーチ IT部長）
「ナマコの漁獲から加工流通の事例（生産流通事例編・生産履歴等伝達編）」
講演3：長野章（公立はこだて未来大学名誉教授）
「遊漁採捕量の把握手法と把握調査事例」
講演4：長野章（公立はこだて未来大学名誉教授）
「NPO水産物トレーサビリティ研究会が関わった調査等の報告」
2. 学会発表
令和4年6月11日（土）日本水産工学会春季講演会
長野 章（公立はこだて未来大学名誉教授）
漁礁及び漁港工事における供用係数の提案について（長崎県の事例）
3. シンポジウムの開催
令和4年6月10日（金）
渡邊敦, 田中元（海洋政策研究所海洋政策研究部）, 片石温美（中央大学研究開発機構客員教授）, 長野 章（公立はこだて未来大学名誉教授）, 石本竜大（北海道水産林務部）, 渡邊一仁（宮城県水産林政部）
「函館市産業連関表とブルーカーボン」

■トレーサビリティ支援システム構築事業

1. ホームページの維持更新作業を行った。
2. 水産庁委託事業提案への支援を行った。令和4年度水産基盤整備調査委託事業のうち「海業振興に向けた漁港の利用促進手法検討調査」

第3号議案

令和5年度 事業計画(案)

■基盤整備調査事業

1. 水産庁委託事業「海業振興に向けた漁港の利用促進手法検討調査」について技術的支援及び技術提案を行う。
2. 漁獲番号等伝達システムのトレーサビリティ分野の技術的支援及び技術提案を行う。
3. 既存トレーサビリティシステムに関するフォローアップ調査を行い、今後の発展方向を調査検討する。
4. 漁港漁場のカーボンニュートラル推進方策分野の技術的支援及び技術提案を行う。
5. 海業振興のために漁港管理者および民間事業者の情報交流を支援する。
6. 公立はこだて未来大学、東京海洋大学及び九州大学と連携して、トレーサビリティシステム及び支援サイトなどの調査研究を行う。

■流通支援サイト構築事業

1. ブランド化活動を行っている水産物へのトレーサビリティ情報附加による効果調査を行う。
2. 適正流通化法に基づく漁獲番号等伝達システムの構築を行う。
3. 離島水産物に資源保護情報を付加し、付加価値を向上させるために、スマートフォン及びタブレットによるトレーサビリティシステムを活用し、地域活性化を図る。
4. 国境域の水産物トレーサビリティシステム及びその他の情報の共有及び交換を通じて国境域水産物の拡販を図る。

■トレーサビリティ普及事業

1. 講演・報告会
全国各地で要請に応じてトレーサビリティ普及のための講演会を行う。
2. 学会発表
土木学会年次講演会、水産工学会年次講演会、沿岸域学会へ調査研究結果の発表を行う

■海外調査事業

1. 「海域環境改善のための効率的底質有害物除去・処理工法」を用いた養殖魚種の品質向上情報を付加したトレーサビリティの調査研究を行う。

■トレーサビリティ支援システム構築事業

1. ホームページの維持管理
2. 海業振興ポータルサイトおよび漁村情報発信ポータルサイトと連携を取り効率的な情報発信を行う。

第5号議案

令和5年度 役員改選（案）

特定非営利活動法人 水産物トレーサビリティ研究会

役名	(フリガナ)	備考
理事長	ミミ カミヨ 三上 貞芳	再任
副理事長	カノ アキラ 長野 章	再任
副理事長	オハラ ケイイチ 小倉 啓一	再任
専務理事	カイズミ マサミツ 中泉 昌光	再任
常務理事	カタシ アツミ 片石 温美	再任
理事	カワサキ カズヨシ 川崎 一好	再任
理事	クハラ シンジ 桑原 伸司	再任
理事	カミ ヒデト 鳴海 日出人	再任
理事	マツモト ヒデアキ 松本 英明	再任
理事	ハヤシ ヒロシ 林 浩志	再任
理事	トマツ シンスケ 戸松 真介	再任
理事	マツイ タカシ 松石 隆	再任
理事	ヤマウチ シゲキ 山内 繁樹	再任
理事	ワカバヤシ タカシ 若林 隆司	再任
監事	ヒロシマ モトイ 広島 基	再任

第6号議案(報告)

会員の動向について

新会員 令和5年4月1日付

個人

○山下成治 MEL-J CoC / 漁業 / 養殖 審査員

○清野聡子 九州大学工学部准教授